



八王子山の会について

八王子山の会
HACHIOJI MOUNTAIN CLUB

ようこそ八王子山の会へ

ようこそ八王子山の会へ。例会は毎月第2水曜日にJR八王子駅北口の『クリエイティブホール』にて、登って来た山の話をお互に交わしています。かつてはいろいろな山岳会に属していた経験が長い年配者も多く、山行形態も幅広いことが当会の特徴かもしれません。現在のメンバーによる山行形態は、比較的易しい冬季日本アルプスの一般ルートや山スキー、無雪期は一般ハイキングのほかクライミング、簡単な沢登り、マイナールートを辿る人、里山や丘陵の逍遥や自然観察を楽しむ人、海外トレッキングに行く人など、ハードではありませんが、多様性に富んだ山を楽しむ人たちが集っています。登山技術については、各自の自覚と自主性を前提としており、登山学校のような育成はしていませんが、上部団体の東京都山岳連盟で指導員として活躍をしているメンバーもおり、日本スポーツ協会公認山岳指導員(コーチ)の資格保有者も数名在籍しています。八王子山の会は共に登るだけでなく、山を愛する人たちが生涯にわたって在籍し語り合える居場所の様な所でもありたいと想います。長いブランクはあっても山の魅力から離れられない方、世界の山を渡り歩いて来たベテランの方も歓迎致します。あなたの登ってきた山、今登っている山、登り方の話を楽しみにしております。(入会に年齢制限はありません)

八王子山の会 (Hachioji Mountain Club) の概略

- 創立年 1959年(昭和34年)
- 会員数 46名(正会員:40名、会友:6名)※2025年4月時点
- 所属 東京都山岳連盟
- ハイキング、低山歩き、植物観察、山の温泉探訪、クライミング、沢登り、雪山登山、山スキー、海外トレッキングなど、あらゆるジャンルでの山との関わり方で、それぞれ会員が山を楽しんでいます。
- 主な活動 毎月1回の集会「山話会」では山行計画や山行報告を行い、誰でも参加可能な低山山行を月1回実施、夏には沢登り研修、暑気払い、冬には雪山研修、年末には「忘年山行」を行っています。



八王子山の会について

● 会の歴史

- ・1959年3月 14名にて創立会マーク、赤いユニホーム制定、会報(創刊号)発行。この年、八王子山岳連盟発足される
- ・1962年 会会則、会山行規定、会備品規定制定、前年の会バッチ、会小旗、ザックマーク、会員ナンバーなど組織としての骨格がほぼ完成。五竜岳にて冬山合宿
- ・1964年 5周年記念事業として、裏高尾に八王子山の会山荘建設
- ・1965年 第1回山荘祭開催、以降毎年開催100名以上の参加者で賑わう
- ・1969年 10周年記念事業として山荘別棟、防水池構築冬山合宿、後立山連峰より南ア甲斐駒、仙丈そして穂高へ
- ・1977年 20周年記念事業、南ア甲斐駒、仙丈研究・山荘大改修盛大な祝賀会・記念誌発行など実施
- ・1979年 3部制の山行企画制度となる(1部登攀部、2部一般部、3部壮年部)
- ・1991年 時代の流れか、停滞気味であった会の立て直しを図り臨時特別集会、総会を開催し3部制により発展的に組織再編。Ⅲ部が「新八王子山の会」として独立、兄弟会として共に山荘を維持することとなり新しい交流が始まる
- ・1993年 35周年記念事業、中央線の山100コース踏破・研究、大菩薩記念登山、記念品製作など実施
- ・1999年 40周年記念事業、清掃登山、記念誌発行、祝賀会実施
- ・2000年 遭難対策訓練を始める。事故者手当て、搬出、搬送など裏高尾にて実施参加者19名。以降毎年、場所、内容を変更実施する
- ・2003年 45周年記念事業、谷川岳集中登山、記念講演、祝賀会実施
- ・2006年 「山となかま」会員の手づくり会報となる
- ・2007年 「八王子市子ども体験助成事業」に申請、採択。「親子アドベンチャーキャンプ」開催、参加者、スタッフ約60名にて成功させる
- ・2009年 創立50周年記念登山 奥又白池、韓国ソラク山登頂実施
- ・2010年 創立50周年記念祝賀会の開催、記念誌の発行
- ・2014年10月 創立55周年記念登山 会津磐梯山
- ・2015年1月 創立55周年記念祝賀会の開催、55周年記念誌を発行
- ・2020年 創立60周年記念祝賀会の開催、60周年記念誌を発行